

出典：平成17年4月17日 産経新聞4面

「企業の志魂 Vol.886」より転載

バルキー・インフォテック

得意技「CRM」を磨き 堅い結束の信頼

（徳川家康）は「人を用いる時、二つの用心がある。一つは賢を尊ぶこと、もう一つは能を使うことである」と喝破し、「鶴は水に入ると能があり、鷹は空を飛んで能がある。人もその優れたところを用いることである」と人づかいの名言を残して

立当初から「CRM」に特化。大きい、または重量（数量）その得意技に磨きをかけて着実な成長を続けてきている先進の技術者集団だ。数々の開発経験によって培われた確かな技術力と、eCRM製品のコア技術をベースとした様々なソリューションを提供。専門家ならではのキメ細かなサービスと質の高い提案力こそ、業界白眉の信用基盤を築きあげた要因と言えよう。Blurkyという社名の語源は、スカンジンピア語を元とするblurryの形容詞で、形の

大きい、または重量（数量）の大きいものを表現する。加えて太い毛糸といった意味やその編み方の手法から「バルキーセーター」と呼ばれるものがあり、同社Blurkyの社員は堅い結束で協力・尊重し合いつつ、信頼と技術を一本一本編んでいく。まさに鶴の社員を活かし、鷹の社員を活かしたシステムインテグレーターの新進気鋭である。卓越の技術開発力を原動力に、よむことな

く新たな挑戦と研鑽を紡ぐ。

新宮区神楽坂6・42

文章著作権：橘 三郎（敬称略）